

なんさい

9

NO.
256
月号

2017 SEPTEMBER

特集 農業者のためのリスクマネジメント



JA南彩 |

検索

URL:<http://www.ja-nansai.or.jp>

ホームページで広報誌「なんさい」が見られるようになりました。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ



地域を結ぶ
ふれあい
ネットワーク

JA南彩

もくじ

CONTENTS

表紙の紹介	2
カメラニュース	3 4 5
特集	6 7
農業者のためのリスクマネジメント	
みんなの広場	8 9
営農情報 水稻適期収穫について	10 11
秋の農作業事故ゼロ運動	
生活情報	12 13
お知らせ	14 15 16

2017

9

vol.256

表紙の紹介

わが家のアイドル

<白岡市新白岡>

おおとも か の
大友 嘉乃ちゃん (2歳)

(お父さん/利騎さん・お母さん/千明さん)

野菜を食べるのが大好きな嘉乃。最近は楽しく夏野菜の収穫をしています。梨を買いに来たお客さんに、「おうちで食べてね!」と一声かけるのも忘れません。歌っ



たり、ダンスしたり……その姿を見ているだけで幸せな気持ちになります。これからも元気いっぱい育ててね。いつもありがとう。

(文・利騎さん、千明さん)
(大久保通信員)

第13回 うまい米づくりコンテスト

【開催趣旨】

J A南彩では、「コシヒカリ」「彩のかがやき」「彩のきずな」の食味コンテストを開催します。良食味米の生産技術の向上及び作付拡大の促進を図り、売れる米づくりを展開します。

【参加概要】

① 出品対象者

出荷生産者並びにJ A水稻資材購入生産者

② 対象品種

品 種	コシヒカリ・彩のかがやき・彩のきずな
要 件	種子更新され、当年に収穫された玄米

③ 品 数 1人1品種につき、1点

④ 受付期間 平成29年9月1日より 平成29年10月31日まで

⑤ 出品方法

専用袋に玄米500g以上を入れ、必要事項を記入の上、最寄りの支店へ提出してください。

※専用袋は、各支店・各営農経済センターに用意してあります。

※出品していただいた物に関しては、返却しませんのでご了承ください。

【審査方法】 食味分析計による判定を行います。

【表彰等】

最優秀賞：各品種 1点
表彰状及び記念品

優 秀 賞：各品種 1点
表彰状及び記念品

優 良 賞：各品種 1点
表彰状及び記念品

※上記の賞については、前回の受賞者は対象外とさせていただきます。

良食味賞：コシヒカリ、彩のかがやき、
彩のきずな各々
食味値85以上の方
賞状及び記念品

主 催／J A南彩

協 賛／埼玉県うまい米づくり推進協議会
J A埼玉県中央会



7月21日、22日に加須市むさしの村で夏の農機大展示会を開催し、管内からは2日間であらゆる農機が来場しました。この展示会にはJAグループさいたま、埼玉県農機協議会、JA全農さいたまが行っているもので、JAグループ取扱メーカー協力のもとトラクターや田植え機、コンバイン、乾燥機など多くの農機を展示しました。JA南彩のコーナーでは、お弁当や冷たい飲み物を提供しました。来場者は「最新機種から中古の機械まで豊富に展示がありました」と話していました。

夏の農機大展示会



無人ラジコンヘリで防除

7月24日から26日の3日間、久喜市菖蒲町の水田で無人ラジコンヘリによる農薬散布を行いました。農業共済組合の協力のもと、約80ヘクタールのほ場にいち病や紋枯病の発生を抑え、またカメムシ類やウンカ類などの害虫に効果的なアミスタートレボンSEを散布しました。農薬散布を依頼した生産者は「この時期は暑さが厳しく田んぼに入って防除するのは大変なため、ラジコンヘリでの散布はとても助かる」と話していました。



特賞に当選されたお客様と中野組合長

7月30日、むさしの村で「JA南彩2017サマーフェスティバル」が開催されました。サマーフェスティバルは組合員等利用者の方々へ日頃の感謝を込めて、家族で楽しんでもいただけるようにと毎年企画しているイベントで、今年も総勢271名と大勢の方に参加していただきました。当日は、仮面ライダージェットショーが行われ、子供たちは大盛り上がり！お昼の時間には、サマーフェスティバル恒例の大抽選会があり、大洗ホテルペア宿泊券や任天堂3DS、折りたたみ自転車など豪華賞品が用意されました。昼食後もブルーベリー狩りや夏野菜の収穫体験などが行われ、今年も皆様に楽しんでいただきました。

2017サマーフェスティバル

彩のかがやき生産者の会

7月24日、JA南彩特別栽培米彩のかがやき生産者の会は蓮田支店で平成29年度産の中間検討会を行い、同会員37名が参加しました。JA全農さいたま担当者より今年の米の情勢についての報告、JA南彩担当者より各地区調査ほ場の生育状況や今後の栽培管理について説明を行いました。また、農作業事故防止や熱中症について注意喚起を呼びかけました。JAは安全安心で顔が見える農産物の提供や地産地消の推進、地域農産物のブランド化として、今年も特別栽培米彩のかがやきを積極的に取り組んでまいります。



専栽培講習会

7月31日、菖蒲町専栽培組合連合会は市内の久喜市菖蒲文化会館で専栽培講習会を開き、生産者23名が参加しました。春日部農林振興センター担当者が高濃度炭酸ガスを使用したハダニ防除や二酸化炭素施肥について、また天敵を使用した防除などの試験結果を報告しました。この他、鳥獣害防止策について電気柵の効果等をTACが説明しました。参加者は「防除や施肥の試験結果はとても興味深い内容だった。鳥獣害対策の電気柵も検討したい」と話していました。





8月4日、JA南彩はカン
トリエレーベーター横のほ場
で平成29年度新採用職員を対
象とした農業研修を行い、新
採用職員4名、農薬メーカー
ら計10名が参加しました。研
修では雑草や病害虫を調査し
水稲栽培への影響を学びまし
た。
参加した職員は「ほ場での
研修で、防除以外にも生育状
況による追肥の必要性や様々
な管理があることがわかり、
とても勉強になった」と話し
ていました。

農業研修で 防除対策学ぶ

梨主力市場 市場督励



8月7日、9日、10日の3日間、J
A南彩中野榮一組合長をはじめ、役職
員は梨を出荷している県内・京浜主力
市場の計8社を訪問しました。
中野組合長は「生産者の所得を引き
上げるべく全力を尽くしていくので、
販売強化に努めていただきたい」と話
しました。市場担当者は「今年も非常
に期待しており、前年を上回る成果を
残せるよう努めたい」と答えました。

第1回JA共済カップ SAI-TAMA 少年サッカー交流大会 (U-9)

8月17日、「第1回JA共済カップ SAI-TAMA少年サッカー交流大会
(U-9)」が熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドームで開催され、県内各地
より24チームが参加しました。



JA南彩管内からは、大増サンライズFC(春日部)と白岡南サッカークラブ
(白岡)の
2チームが
出場し、未
来のJリー
ガー、日本
代表を夢見
る小学校低
学年の皆さ
んが、元氣
に笑顔で白
熱したプレ
イを見せて
いました。

野生鳥獣害防止 対策

近年、野生鳥獣類による農作物被害が
増加しており、JA南彩管内でも広域化
が進み大きな問題となっています。地域
における被害防止対策を進める必要があ
るため、この度、埼玉県主催の「農作物
鳥獣害防止指導者研修」にTACを中心
とした5名の職員が参加し、全4回の研
修を終え全員が修了証を手に入りました。
今後は防護柵の設置に立ち会い、効果
的な防除指導に力を入れてまいります。



青年部活動報告

埼葛地域農業経営塾

7月6日、13日、21日、27日の4回にわたり、春日部農林振興センターとJA南彩青年部との共催による「農業経営を考える勉強会」を蓮田支店で開催しました。講師には、埼玉県農業経営アドバイザーを迎え、農業経営に関して講演していただきました。各回とも約20名の部員が参加し、参加者からは熱心に質問が飛び交いました。また、勉強会の冒頭には、JA南彩青年部濱野一利部長より「孫の代までつづく農業を合言葉にJA南彩青年部は取り組んでいます」と挨拶がありました。



女性部活動報告

7月6日 蓮田支部



日帰り旅行を行い、21名が参加しました。当日は天候もよく、神奈川県の江の島散策や横須賀での軍艦クルーズを楽しみました。昼食にはマグロづくしランチを美味しくいただきました。

7月25日 岩槻支部

日帰り研修旅行を行い、37名が参加しました。長野県のユリの丘で80種10万株のユリ鑑賞と桃狩りを楽しみました。各地区の部員の皆様と親睦を深めることができました。



7月27日 菖蒲支部



市内の農業者トレーニングセンターでAEDの使用法や救命処置の講習を行い、27名が参加しました。東部消防組合救命班を講師に招き、心肺蘇生やAEDの使い方を学びました。

7月31日 菖蒲支部 小林地区

小林24区区民館でミニデイサービスを行い、小林地区の70歳以上を対象に参加を呼びかけ、20名の方が参加しました。短冊に願い事を書き、全員で七夕飾りを作りました。また、簡単な脳トレや余興などを楽しみました。



7月22日 南瓜「ほっとけ栗たん」PR 久喜市内量販店

なんさい 小町 活動報告



8月2日 研修 大宮中央青果市場



8月5日 梨「幸水」PR 神奈川県横浜市内量販店



地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。



岩槻城南 支店

8月12日、元浅間第三自治会夏祭りに参加しました。JA共済のアンパンマンブースを使用し、子供たちにガチャガチャを楽しんでもらいました。また、カラオケ大会やビンゴ大会も行い、職員も参加して地域の皆様と大いにふれあうことができました。



寺田 支店

7月8日、13区の区民祭、7月29日、寺田自治会の夏祭りに支店職員が参加し、お神輿を担ぎました。JA南彩のはっぴを着用し、地域の方とお神輿を担いで交流を深めることができました。また、13区区民祭では女性職員が焼きそば等の販売のお手伝いを行いました。

もしもの
時の備え
大丈夫？

FARMER'S RISK MANAGEMENT

農業者のための リスクマネジメント

農業にはさまざまな危険、すなわちリスクが潜んでいます。
JA共済の「農業リスク診断活動」を利用して、農業に関するリスクを確認してみましょう。

R リスクを知ろう

自然災害、病害虫、価格変動など
農業特有のリスクはよく知られてい
るところ。しかし、それ以外にもさ
まざまなリスクが潜んでいます。

例えば現在、国の方針で進められ
ている農家の大規模化や法人化、そ
してこれに伴う6次産業化などに
よ、従業員の雇用や出荷した農産物・
加工品の回収など新たなリスクも増
え、多様化しています。日本の農業
を取り巻く環境は大きな転換期を迎
えているといえるでしょう。

こうしたリスクを回避し、その影
響を最小限に抑えるため、発生し得

るリスクをしっかりと認識し対策を
講じることはとても重要です。小さ
なトラブルでも、対応が甘かったば
かりに結果として経営上の重大な損
失を招いたり、農作業の労働力不足
につながったりする恐れもあります。

R リスクを整理しよう

農業を取り巻くリスクについては、
事故の「発生頻度」と「損害の大きさ」
で整理してみましょう。

リスクが農業に与える影響を考慮
して対策を立てることが大切です。
事故の発生が多いリスクは優先的に
事故を削減する対策を検討しまし
ょう。事故の発生が少なく、損害が大

きいリスクは保障（共済や保険）を
上手に活用したいものです。

「発生頻度」と「損害の大きさ」によって整理



なお、表の見方は次を参照してく
ださい。

■業務の見直し……作業方法や手順
の見直し、作業施設の安全対策な
ど、業務の見直しにより事故の削
減を目指しましょう。

■リスクの軽減・回避……高収益が
見込める業務であっても、経営が
圧迫されるリスクは排除し、安定
的な経営を目指しましょう。

リスクにチェックを入れましょう！

日常に潜むリスク

7 ご自身が万一の場合

- ご自身が万一の際に、遺族の生活資金が不足した。
- ご自身が万一の際に、金融機関への借入金の返済が困難となった。



8 現金盗難

- 空き巣に入られ、金庫の現金が盗難に遭った。



9 顧客情報漏えい

- パソコンがコンピュータウイルスに感染したため、管理していた顧客情報が漏えいした。
- 車上荒らしに遭い、車内に置かれたままになっていた顧客名簿が盗まれた。



農業に潜むさまざまなリスク



備えが必要と考えられる

農業を営む上で発生するリスク



① 農作業中のけが

- 草刈りの作業中に、刈払機に触れ、負傷した。
- 農業機械を操作中に指を挟み切断した。



② 自動車事故

- トラクターが横転し、損壊するとともに、自身も負傷した。
- トラクターを圃（ほ）場に置いていたところ、盗難に遭った。
- 出荷途中に対人・対物事故を起こし、相手方から賠償金を請求された。



③ 農業用施設の損壊

- 火災により農業用施設が全焼した。
- 集中豪雨により近くの河川が氾濫し、農業用施設が水没した。



④ 第三者への賠償

【農作業・農業用施設】

- 散布していた農薬が隣接農地に飛散し、出荷できなくなった。
- 直売所の看板が落下し、来店したお客さまがけがをした。



【出荷した農産物】

- 出荷した農産物が原因で食中毒が発生した。
- 出荷した農産物に異物が混入しており、消費者がけがをした。

【借用した農機具など】

- 農作業中に借用農機具の操作方法を誤って農機具を損壊させた。
- 他人から借用した農機具を納屋に保管中、火災で焼失した。



⑤ 出荷した農産物の回収

- 出荷した農産物から基準以上の残留農薬が検出され、行政庁の命令により、全て回収することになった。
- 出荷した農産物に異物が混入しており、消費者がけがをしたため、行政庁の命令により、全て回収した。



⑥ 貸し倒れ

- 農産物の販売先が倒産したため、売掛金が回収できなくなった。



リスクチェックシートを活用して備えの確認を

安心して農業に専念するためにも、リスクを知り、備え、対策がどの程度できているかを確認しましょう。

JA共済では、「農業リスク診断活動」を通じて、組合員の皆さまの農業に関するリスク診断を行っています。リスクチェックシートは「個人（家族）農業用」と農業法人等「担い手経営体用」の2タイプあります。チェックシートを上手に活用し、自分に合った対策を検討しましょう。

取材協力：JA共済 <http://www.jakyosai.or.jp>

■未然防止……計画的な資金対策や作業従事者への注意喚起により未然防止に努めましょう。共済・保険による対策も可能です。

■リスクへの備え……経営への多大な影響が想定される大規模事故については、共済・保険を活用し、安定的な経営を目指しましょう。

農を支える

ありやま としあき
有山 寿昭さん（久喜市菖蒲町柴山枝郷）

以前はお勤めをされていた有山さんですが、お父様の実家で作っていた梨・米を受け継ぐことになり、平成28年に就農されました。まだ就農して間もないため、思ったようにことが進まず大変ではありますが、自分の作った梨がお客様に美味しいと言っていただけた時には、とても嬉しいそうです。

「農業を始めて間もないため、県の技術センターやJA、地域の方、家族にサポートしてもらいながら、日々、農作業に励んでいます。お客様に喜ばれるものを作り、生産者が減少している特産の梨を守っていききたい」とお話ししてくださいました。
（千葉通信員）



の広場

～生産部会紹介～



平野梨出荷組合は加藤昭司組合長（写真前列左から4番目）をはじめ、38名で構成されています。大正中期に12名ではじまり、最盛期には200名以上在籍していました。

幸水、彩玉、豊水、あきづき、新高、新興など10月まで出荷しますので、是非、ジューシーな梨をお召し上がりください。

スマイル女性

みやざき かすえ
宮崎 和枝さん
(さいたま市岩槻区大口)

宮崎さんは現在、宮師として3代目のご主人とともに(株)宮宏御宮製作所を経営しており、日々忙しい毎日を送っています。

仕事の依頼で長野県や秋田県まで行ったこともあり、仕事を通じて各地の人々とふれあうことはとても楽しいそうです。

また(株)宮宏御宮製作所は当組合が毎年開催している『ふれあい感謝祭』や他のイベントにも積極的に参加されており、「伝統の技と美を今に伝える仕事に誇りをもってこれからも励んでいきたい」と笑顔で語ってくれました。

(石井通信員)



みんな

料理楽しくステップアップ

「キッチン晴人」
オーナーシェフ
永井智一

ニンジンの冷製ポタージュ



<POINT> ゆでたジャガイモを合わせて温製ポタージュにしてもおいしいです。



<材料(4人分)>

ニンジン……………1本
かつおだし……………1カップ
牛乳…………… $\frac{1}{2}$ カップ
生クリーム(35%)…………… $\frac{1}{4}$ カップ
塩……………適宜
こしょう……………適宜
EVオリーブ油……………少々
パセリ……………少々

<作り方>

- ① ニンジンは皮をむき、一口大に切り、塩少々を入れた湯で軟らかくなるまで下ゆでする。
- ② ①をかつおだしと合わせミキサーでペースト状にする。
- ③ ②に牛乳・生クリームを合わせ、塩・こしょうで味を調える。
- ④ パセリを散らし、EVオリーブ油を数滴掛けて出来上がり。



お問い合わせ

●JA南彩営農部

0480 (87) 1135

または

最寄りの営農経済センターへ

水稻適期収穫について

水稻の収穫時期を迎えようとしています。品質、食味の良い米の収穫に向けて、①登熟向上のための水管理、②品質と食味の確保に向けた適期収穫に取り組んでください。

1 登熟から収穫までの水管理

- ①早期の落水は、品質の低下（乳白米等）や減収の原因になります。落水は出穂後30日以降とし、ほ場条件に合せて、収穫間際まで水を切らさないように心がけてください。
- ②かん水は間断かん水（1週間を1サイクルとして湛水と断水を3～4日間で切り替える）で、根の活力の維持に努めてください。

2 適期収穫

（1）刈取の時期《出穂期（ほ場の40～50%が出穂した時期）から刈取適期を予測します》

- ①最近では収穫期の気温が高く、登熟が急速に進む傾向が見られます。刈り遅れは、米の品質を低下させます。収穫日程を計画する場合は、遅いよりは、早めの収穫作業を考えましょう。
- ②刈取り時期は、出穂期後の日数でおおよその目安をつけ、出穂期後の平均気温の積算温度や穂の状態（籾の帯緑色割合）から最終的に判断しましょう。（表1）
登熟後半に好天が続くと、帯緑色籾の減少が早まります。刈り遅れにならないよう注意しましょう。

表1 刈取適期の目安

品種		出穂期後日数 (日)	出穂期後の平均気温 の積算温度 (°C)	帯緑色籾割合
コシヒカリ		35～43	950～1150	15～10%
彩のきずな		35～48	900～1200	50～10% 穂の下部、2割に青みが残る
彩のかがやき	5月植	36～46	910～1110	90～45% 穂の下部、3割に青みが残る
	6月植	44～58	1010～1250	55～25% 穂の下部、2割に青みが残る

（注）帯緑色籾割合は、不稔籾を除いた1穂の籾のうち、少しでも緑色の部分が残っている籾の割合。

（2）収穫作業

- ①降雨後、早朝、夜間の作業は極力避け、籾水分25～20%の範囲で出来るだけ水分を下げて収穫しましょう。
- ②稲が露で濡れていたり、早刈りで水分が高い場合、コンバインの作業能率の低下や故障の原因、作業事故にもつながります。
- ③刈り遅れによる過乾燥は茶米や胴割れ米の原因となり品質の低下を招きます。

今日も一日、農作業の始まりは安全、無事の心掛けから。

秋の農作業事故ゼロ運動

運動期間：平成29年9月1日～11月30日

☆斜面や用水路近くでの トラクター運転は慎重に！

死亡事故原因の約8割が横転・転落です！
安全キャブ・フレームを装着し、シートベルト・
ヘルメットを着用しましょう。



☆点検作業時は必ずエンジン停止！



絡まった草や詰まったわらを取り除く際は、必ずエンジンを停止させてから行いましょう。

☆後進時には障害物に注意！ 後進の発進時はゆっくりと

後進時の挟まれ事故に注意しましょう。
後方の立木、支柱などの障害物の周りでは、
余裕ある距離を保つようにしましょう。



『1：29：300』の法則

- 農作業中の死亡事故は、全国で毎年350件前後発生しています。
- 農作業中の死亡・重傷事故1件の背景には、軽傷事故29件とヒヤリ・ハット300件の無事故が潜んでいます。危ない思いをした時、忘れる前に対処して事故を未然に防止しましょう。

農繁期には農作業事故が多く発生しています。農作業死亡事故の発生原因と農業機械の特性（重心が高い、車高が高い、回転部分の露出など）、ヒヤリ・ハット体験などを踏まえて、常に農作業安全に心がけていただくことをお願いします。

宮農支援課、岩槻（南部エリア）担当の小松です。

岩槻の柏崎地区で生産者の方にご協力をいただきながら試験している、水稻の省力型肥料『苗箱まかせN400（40-0-0）』についてご紹介いたします。

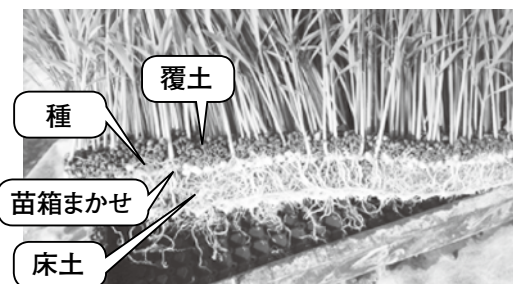
この『苗箱まかせ』は、本田での施肥作業を省力化するために開発された一発肥料です。播種作業のときに、育苗箱の中に肥料も一緒に入れてしまうという施用方法で、床土→苗箱まかせ→種→覆土の順に入れていきます。苗箱まかせを入れる分、床土の量は減らします。施肥してから30日間は極力、肥料成分が溶け出さないように作られています。

育苗期間中の温度管理や、こまめな灌水が必要（床土が少ない分、乾燥しやすいため）などの注意点はありますが、うまく使えば本田での作業を省力化することができます。

今回は、5月20日田植えの彩のかがやきで試験させていただいており、播種・施肥日は5月1日、1箱あたり800gを施肥しました。窒素量で、1反あたり6kgほど入る計算です。

現在のところ生育は順調で、慣行区と比べても大きな差はありません。

収穫したお米の品質や収量に問題が無ければ、省力型肥料として普及できると考えています。



5月20日田植え前後の様子



8月17日現在の生育状況

農業用アルミテープ等の 飛散防止にご協力 よろしくお願いします。

皆様のご協力により、農業用アルミテープ等でお客さまにご迷惑をおかけする事象が確実に減ってきています。ご協力ありがとうございます。

暑い夏が過ぎ、台風の季節がやってきます。収穫の折に使用される農業用アルミテープが飛散しやすい時期です。農業用アルミテープは電気を通すので電気設備に飛散すると大きな損傷を与える恐れがあります。皆様にはこのことを改めてご理解いただき、風で飛ばされないように再度、ご協力をお願いいたします。



東日本旅客鉄道(株) 大宮支社

【お問合せ・連絡先】

在来線 大宮電力技術センター ☎048-641-0725

新幹線 大宮新幹線電力技術センター ☎048-652-7683

平成29年度 農機センター 秋の農繁期対応

岩槻・春日部

9/2(土)~10/9(月)

蓮田・宮代・白岡地区

9/2(土)~10/9(月)

久喜・菖蒲地区

9/9(土)~10/22(日)

営業時間 8:30~17:00

お問合せは

農機センター

☎048-766-3187 まで

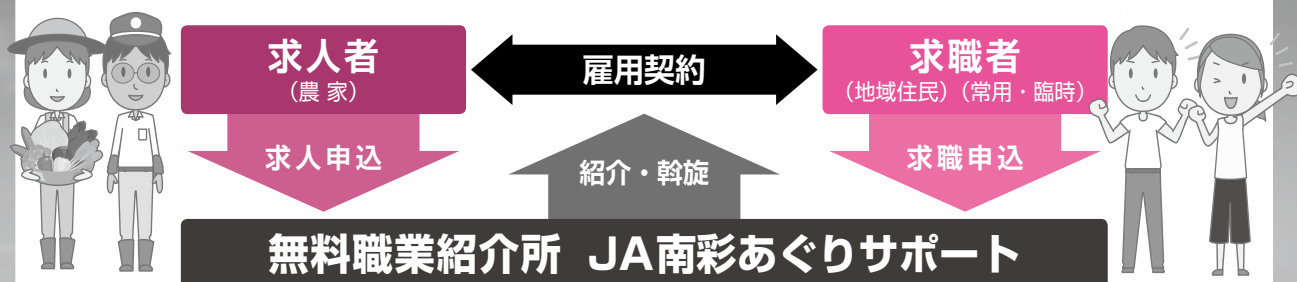
農家で働きたい人募集中

無料
職業紹介

JA南彩あぐりサポート

求人者・求職者を応援します

JA南彩あぐりサポート
農業無料職業紹介所システム



無料職業紹介所では、農作業を手伝ってくれるアルバイトやパート従業員などをお探しの求人者と農家で働いてみたい求職者のマッチング・紹介・斡旋を行います。

求人者は求人票、求職者は求職票を提出いただきます。まずは、営農部・支店・営農経済センターにお問合わせ下さい。

求人の流れ

- ① 登録申込
求人票記入
- ② JA 南彩が求職者へ
求人者の紹介
- ③ 面接
求人者・求職者
- ④ 契約・
仕事開始

求職の流れ

- ① 登録申込
求職票記入
- ② JA 南彩が求人者へ
求職者の紹介
- ③ 面接
求人者・求職者
- ④ 契約・
仕事開始

- ①各登録申込み票を最寄の支店、営農経済センター、または、直接本店営農部へ提出していただきます。
- ② JA 南彩から求人票・求職票に沿って、条件の合いそうな方から求人者・求職者先に連絡をして、面接の日程を決定しご連絡いたします。
- ③面接日当日は、求職者ご自身で紹介状をもって直接面接場所へ行っていただきます。
- ④面接を経て、採用が決まりましたら契約をし、仕事開始となります。

作業内容	農作業全般（JA 南彩管内の農産物の管理作業・収穫作業・除草作業など※水田作業も含む）
期 間	雇用期間については、生産者と協議
賃 金	生産者と協議決定（金額・支払方法など）。生産者より求職者さんへ直接の支払いとなります。支払いに関しましては JA は一切間に入りません。尚、生産者には埼玉県最低賃金以上の支払いをお願いしています。

詳しくは下記お問合せ先迄ご連絡下さい

お問合せ先

南彩農業協同組合 営農部 営農支援課

電話：0480-87-1135 FAX：0480-87-1138

（受付時間：午前8時30分～午後5時）

JA南彩

JA南彩HP
QRコード



※厚生労働大臣届出受理後、事業開始となります。

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩 槻	春日部	蓮 田	宮 代	白 岡	久 喜	菖 蒲
営農相談会 9:30～12:00	9月14日(木) 岩槻営農 経済センター	9月11日(月) 春日部営農 経済センター	9月25日(月) 蓮田営農 経済センター	9月12日(火) 宮代支店	9月27日(水) 白岡・宮代営農 経済センター	9月22日(金) 久喜営農 経済センター	9月29日(金) 菖蒲営農 経済センター
年金相談会 9:00～15:00	10月28日(土) 全管内一斉開催（住宅ローン相談会との同時開催）						
	岩槻城南支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	寺田支店
税務相談会	10月11日(水) 岩槻城南支店 9:30～12:00 048(798)3345	10月24日(火) 春日部支店 10:00～15:00 048(736)5501	10月20日(金) 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	10月17日(火) 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	10月17日(火) 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	10月25日(水) 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)0068	10月25日(水) 本 店 13:30～15:30 0480(85)7334

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日前日までにお電話でのご予約をお願い致します。ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。（次回は12月開催予定です。）

※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いします。

※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

JA南彩 平成29年4月3日(月)～12月29日(金)まで

年金受取口座指定 ご紹介キャンペーン!!

当JAに年金受取口座を新たにご指定して頂けるお客様をご紹介頂いた場合、

ご紹介して頂いた方と、

ご紹介された方をペアで

「むさしの村 年金受給者の集い」

日野美歌 歌謡ショーに ご招待!!

※開催予定日

★平成30年1月23日(火)

岩槻・白岡管内

★平成30年1月24日(水)

蓮田・宮代・久喜管内

★平成30年1月25日(木)

春日部・菖蒲管内

※出演者は変更となる場合があります。

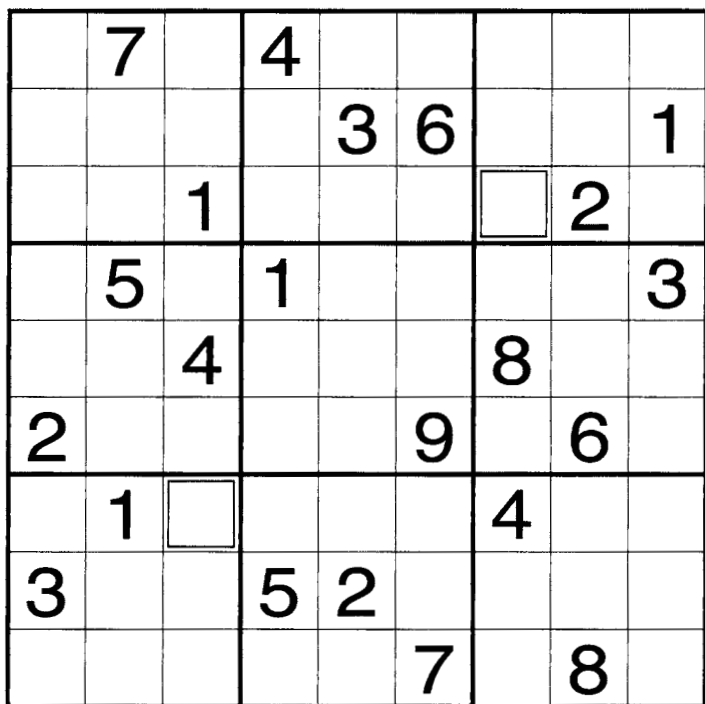
※ご紹介者は当JAの年金受給者に
限らせていただきます。



♪ 氷雨

♪ 男と女のラブゲーム

詳しくはJA南彩各支店までお気軽にお尋ねください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

- ① 空いているマスに、1 から9までの数字のどれかを入れます。
- ② タテ列（9列）、ヨコ列（9列）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つ）のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】9月末日

発表は11月号です。

7月号の答え

答え 14

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

9	3	8	7	2	1	5	6	4
7	1	2	5	4	6	9	3	⑧
6	5	4	8	3	9	7	2	1
3	8	1	2	9	4	6	7	5
2	6	5	1	7	8	4	9	3
4	9	7	6	5	3	8	1	2
8	2	9	3	6	5	1	4	7
1	4	3	9	8	7	2	5	6
5	7	⑥	4	1	2	3	8	9

7月号応募総数43通

62 〒346-0105

J A 南彩
広報係

久喜市菖蒲町新堀
473

● 郵便番号・住所
● 氏名・年齢
● J A 南彩と本誌への
ご意見・ご希望・短歌・
イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させていただきます。あらかじめご了承ください。

※おひとり様1枚までのご応募とさせていただきます。

【理事会だより】

平成29年7月27日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決・承認されました。

- (1) 平成29年6月末財務状況について
- (2) 第22回通常総代会の会場並びに日程について
- (3) 組織整備に伴う固定資産（土地）の取得価格変更について
- (4) 小林支店並びに栢間支店の店舗統合スケジュールについて
- (5) 小林栢間支店建築工事に係る入札参加業者について
- (6) 共同乾燥調製施設利用料金について
- (7) 農産物検査業務規程の一部変更について
- (8) JA南彩住宅ローン利用者向けフリーローン（ジャックス型）融資要項の制定について
- (9) 高額融資案件の条件変更について

主要事業の概要

——平成29年7月末現在——

出資金につきましては、平成29年3月末 28億7,065万円です。

	平成29年7月末	平成29年3月末	前年度末増減
正組合員数	10,133人	10,132人	1人
准組合員数	18,886人	18,620人	266人
組合員数合計	29,019人	28,752人	267人

	平成29年7月末	平成28年7月末	前年度同月対比
貯金高	2,705億7,873万円	2,652億5,667万円	102.0%
貸出金	533億6,645万円	558億9,058万円	95.4%
共済保有高	6,788億8,017万円	6,910億9,522万円	98.2%
販売高	7億6,193万円	8億4,951万円	89.6%
購買品Ⅰ供給高	8億7,591万円	8億3,793万円	104.5%
購買品Ⅱ供給高 (各直売所・食堂)	4億2,370万円	4億2,319万円	100.1%

※ 貸出金については、貸付留保金を控除しています。

第9回 JA南彩・大宮アルディージャ

サッカー教室
参加者募集!!OMIYA
Ardija

©1998 N.O. ARDIJA

開催日

平成29年10月7日(土)

AM9:30~12:00

※小雨決行

会場

はらっパーク 多目的広場

(埼玉県南埼玉郡宮代町字金原295)

※駐車場が手狭な為、お車は乗り合わせでお願いいたします。

参加費

無料(傷害共済付)

※埼玉県産「彩のかがやき」を使ったおにぎりを無料配布(参加児童のみ)

定員

200名(応募多数の場合は抽選、9月中旬ごろ、郵送にてご案内)

参加募集学年

JA南彩管内在住の小学1年生~4年生

応募締切

平成29年9月19日(火)

実施内容

大宮アルディージャサッカースクール

大宮アルディージャ普及部コーチによるサッカースクールを行います。

応募要項

●応募条件

参加児童はJA南彩管内在住の小学校1年生~4年生であれば、サッカー経験の有無や男女は問いません。

※チームでお申込みされる場合は、原則1チーム15名までとさせていただきます。

※当日雨天の場合は代表者にご連絡いたします。チームで申込みされる場合は連絡先として、代表者の電話番号登録を必ずお願いいたします。

お問い合わせ先 本店事業推進部(0480-87-1141)までお気軽にお問い合わせください。

お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。

(24時間・365日対応)

事前相談も行っています。お問い合わせください。

0120-145-731

JA南彩葬祭岩槻城南支店

☎048-797-4909

JA南彩葬祭白岡大山支店

☎0480-91-0490

JA南彩葬祭春日部支店

☎048-733-9099

JA南彩葬祭久喜江面支店

☎0480-25-2929

JA南彩葬祭蓮田支店

☎048-768-4445

JA南彩葬祭菖蒲支店

☎0480-86-0400

JA南彩葬祭宮代支店

☎0480-32-4966

JA南彩催事センター

☎0120-145-731